

毎年12月恒例ドレスコードは Xmas



▲今回のここらOT室の当日の様子。オンラインのみで開催しました。埼玉県内の作業療法士だけでなく、当事者の方々や学生さん、県外の作業療法士さんや業者の方々など、広い視点から様々な内容を語り合うことができました。クリスマスの仮装をして、楽しくリラックスした雰囲気で行われました。

活動報告

令和5年12月1日
ここらOT室開催



ここらOT室とは？

誰でも気軽に参加することができる精神科作業療法について語り合う双方向型情報バラエティー番組です！年間5回、オンラインにて開催しています。次回は令和6年2月3日(土)19:30～を予定しています。

参加できる人は？

作業療法士は勿論のこと理学療法士・言語聴覚士・看護師・介護支援専門員・作業療法学生・当事者の方誰でも無料で参加できる研修会です！飲食もOKです。どうぞお気軽にご参加下さい。

報告その1 症例検討

維持期統合失調症患者への支援方法検討
SDMを重視した作業療法は有効か？

強矢さん(川越同仁会病院)から、前職でご経験した症例を発表していただき、その後グループディスカッションを行いました。症例は精神科に長期入院している患者様。強矢さんのモットーである『興味があれば何でもできる！』を掲げ、共有意思決定を意識し、変化に乏しい患者様をいかに行動変容へ導いていくか？その過程を発表していただきました。結論としては、最終的に施設への退院に至ることができました。グループディスカッション等を通して理解を深めたり、具体的なアプローチ方法や工夫点を質問したり、多くの事が学びがある場になりました。

そして、ここらOT室終了後にOT以外の参加者の方から素敵なメッセージを頂きました。結果が出ない時、完全に心が折れていたのですが、ずっと付き添ってくれていた先輩が「お前が諦めても俺は諦めない」と言ってくれたことを本日の強矢さんのお話やグループで話をしてくれた方の『諦めない』というキーワードで思い出しました。本当にその一言で心が動かされた瞬間でこんなにも自分の事を思ってくれている人がいるのかと、一人じゃないんだと凄く勇気をもりました。作業療法士の方は当事者の方にとっても、ご家族の方にも最大最高の味方なんだと今日、改めて気づかせていただきました！本当にさすがいい仕事です！！！！

心が温かくなった貴重な時間をありがとうございました！！！！

報告その2 妙技研修 in 京都

令和5年10月7・8日に京都で行われた「47土会をつなぎ、伝え、創り上げるOT妙技リレー研修妙技研修 in 京都」の報告を行いました。

この研修は令和1年8月に埼玉からスタートし、令和3年2月に新潟(オンライン)で開催し、今回は4年ぶりに京都にて対面で開催されました。一日目は講義でOTの妙技を共有し多くの事を学んできました。二日目は、精神医療発祥の地である岩倉や私立京都癲狂院跡、京都癲狂院跡(日本初の公立精神病院)を見学し、精神科医療の歴史について学んで来ました。次回は大阪で開催予定です。

2月3日 次回予告

テーマ

埼玉県内の精神科病院の歴史を探ろう
歴史から学ぼう



ここら委員が所属している施設を中心に、施設の歴史を発表します。埼玉県内の精神科病院の歴史を知って、知識を深めていければと準備を進めています。対象施設は以下の5施設を予定しています(まず2月は2施設を予定。4月以降に他の施設も順次発表予定です)。

川越同仁会病院・埼玉県立精神医療センター・狭山ヶ丘病院・埼玉精神神経センター・丸木記念福祉メディカルセンター及び埼玉医科大学グループ(五十音順)の5施設です。

お知らせ

埼玉県作業療法士会 official SNS
Facebook
Instagram @ot_saitama
X(JR:Twitter) @sai_otCE

研修会案内

地域包括ケア推進部
ここら委員会
MTDLP地域包括ケア
ここら委員会
コラボ研修

ここらOT室主催 対面研修会開催決定!!

テーマ 精神医学の歴史と発展
日時：令和6年3月9日(土) 14時00分講義開始予定
場所：東京家政大学 狭山キャンパス
東京家政大学の趙さんを講師に、世界や日本の精神医学の歴史や精神科リハビリテーションの歴史の展開から近年の研究レビュー等、皆で楽しく学べるよう準備中です。詳細は埼玉原作業療法士会のホームページ等で順次お知らせ致します。

次回案内

令和6年2月3日(土) 19時30分からZOOMにて開催。お申し込み及び詳細は埼玉原作業療法士会のホームページをご覧ください。